

(別添2) 令和8年度大気環境研修日程表

環境省 環境調査研修所

動画視聴期間	7月13日 (金)	動画講義(受講者は下記①から⑥のすべての動画を集合研修より前に視聴しアンケートに回答すること)
	8月4日 (火)	
		①大気環境行政の現状と課題（新たな規制(有害物質・水銀)を中心【環境省水・大気環境局 環境管理課環境汚染対策室】 ②我が国の大気環境問題の系譜【一般財団法人日本環境衛生センター アジア大気汚染研究センター 所長 大 原 利 真】 ③環境大気常時監視（自動車排ガスを含む）【環境省水・大気環境局 環境管理課環境汚染対策室、モビリティ環境対策課】 ④大気汚染と健康影響（微小粒子状物質に重点を置いて）【東邦大学医学部社会医学講座 衛生学分野 准教授 道 川 武 紘】 ⑤建築物等の解体等工事に係る石綿飛散防止対策（漏洩監視）【一般社団法人日本繊維状物質研究協会 専務理事 小 西 淑 人】 ⑥地方公共団体による取組事例【北九州市環境局環境監視部長 江 藤 優 子】

環境調査研修所において集合研修

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
8月5日 (水)		10:00～ 【開講式】 オリエンテーション	10:30～12:00(90分) 【講義】 四日市公害から学ぶ 四日市市環境部 四日市公害と環境未来館 副館長 米 田 史 郎	12:00～13:00 〈昼休憩〉	13:00～14:30(90分) 【講義】 石綿問題の歴史と規制概要 国立研究開発法人国立環境研究所 資源循環領域 上級主席研究員 寺 園 淳		14:45～16:15(90分) 【講義】 建築物等の解体等工事に係る 石綿飛散防止対策(施工・管理) (一社)日本石綿対策技術協会 理事 上 口 浩 幸		16:25～17:00(35分) 【演習】 『事例研究』 グループワーク
8月6日 (木)	9:00～10:30(90分) 【演習】 『事例研究』グループワーク		10:45～12:00(75分) 【講義】 建築物等の解体等工事に係る石綿飛散防止対策(事前調査)講義 (一社)建築物石綿含有建材調査者協会 副代表理事 外 山 尚 紀	12:00～13:00 〈昼休憩〉	13:00～17:00(180分) ※途中休憩あり 【実習】 班別 《班を2組に分け【実習】と【演習】を交互に実施》 建築物等の解体等工事に係る石綿飛散防止対策(事前調査) 実地見学 (一社)建築物石綿含有建材調査者協会 副代表理事 外山 尚紀、副代表理事 乙津 秀樹、専門委員 守屋 貴志 【演習】 班別 『事例研究』 グループワークの結果発表(60分)				【演習】 実地見学の結果に基づく演習
8月7日 (金)	9:00～12:00(180分) ※途中休憩あり 【演習】 『選定事例の発表』『事例研究』 〈助言者〉 環境省水・大気環境局環境管理課環境汚染対策室			12:00～13:00 〈昼休憩〉	13:00～15:15(135分) 【演習】 『選定事例の発表』『事例研究』 〈助言者〉 環境省水・大気環境局環境管理課環境汚染対策室		15:30～ 【閉講式】		

○使用教室：講堂（本館3F）、第1教室（本館2F）

《注意事項》

最終日の閉講式終了時刻は15:45を予定しておりますが、講義時間の延長等により若干遅れる場合があります。帰路の航空機、列車等の都合により、講義や閉講式等を欠席することは認めません。当日は、事前に送付する行政事例集を必ず持参ください。また、資料が多いので、必要があれば適宜資料を入れる袋等をお持ちください。